

旧 緊急時避難準備区域（南相馬市、田村市、川内村、広野町、楡葉町）の
復旧を支援するための放射線モニタリングアクションプラン
（飲用の井戸水等地下水のモニタリング）の測定結果について

平成 23 年 12 月 26 日

環境省

内閣府原子力被災者生活支援チーム

文部科学省原子力災害対策支援本部

1. 概要

9 月 30 日に解除された緊急時避難準備区域 5 市町村（南相馬市、田村市、川内村、広野町、楡葉町）の復旧計画においてモニタリングの充実強化が求められていることなどを踏まえ、当該区域における復旧を支援する一環として、文部科学省、原子力被災者生活支援チーム、原子力災害現地対策本部、環境省等は、関係する市町村、福島県等と調整の上、9 月より以下のモニタリングを実施しているところです。

- ① 生活圏に着目した走行サーベイ、無人ヘリコプターを用いた面的なモニタリング
- ② 自治体の要望を踏まえたモニタリング
 - ア. 飲用の井戸水等地下水のモニタリング
 - イ. 河川・水源地のモニタリング

この度、これらのうち、10～11 月に実施した飲用の井戸水等地下水のモニタリングについて、一部の測定結果について取りまとめましたので、公表します。

2. 今回公表する測定結果の概要（飲用の井戸水等地下水のモニタリング結果）

1) 調査概要

福島県等と調整の上、各市町村からの要望に対応して、旧緊急時避難準備区域内で飲用の用に供されている井戸水、湧水等の地下水について、水中における放射性物質の測定を数千か所の規模で実施するものです。

2) 調査対象

対象区域内で飲用に供されている井戸水、湧水等の地下水

3) 調査方法

各市町村等の協力を得て、住民に使用されている井戸水等は住宅内の蛇口または井戸等から、原則として、500ml のペットボトルを用いて採取しました。

採取した水は、市町村等において回収し、各分析機関（気象庁気象研究所、（財）若狭湾エネルギー研究センター、高エネルギー加速器研究機構、広島大学、電力会社等）の協力を得て、ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射性核種の分析により、水中における放射性物質（ヨウ素（I-131）及びセシウム（Cs-134、Cs-137））の濃度を測定しました。

4) 今回の調査結果

今回はこれまでに分析が終了した南相馬市の一部、広野町、楡葉町の測定結果を報告するものです。概要は以下のとおりです。

①南相馬市

調査箇所数 1,302 箇所

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

放射性セシウム：セシウム 134 3 箇所検出。その他は不検出。

5.6～5.9Bq/L（検出下限値：5Bq/L 程度）

セシウム 137 4 箇所検出。その他は不検出。

1.3^注～9.1Bq/L（検出下限値：5Bq/L 程度）

注）検出下限値は検出器や試料性状等により異なるため、下限値以下であっても検出される場合もある。

②広野町

調査箇所数 11 箇所

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

放射性セシウム：セシウム 134 全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

セシウム 137 全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

③檜葉町

調査箇所数 4 箇所

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

放射性セシウム：セシウム 134 全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

セシウム 137 全地点で不検出（検出下限値：5Bq/L 程度）

※「原子力施設等の防災対策について（原子力安全委員会）」飲食物の摂取制限に関する指標（飲料水）

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：300Bq/kg 以上

放射性セシウム（セシウム 134、セシウム 137 合計）：200Bq/kg 以上

3. 調査結果を受けた対応

南相馬市、広野町、檜葉町等の関係機関に今回公表した測定結果を報告するとともに、市町村を通じて井戸所有者にも既に結果を報告しています。いずれの地点においても概ね不検出であり、放射性セシウムが検出された南相馬市の井戸についても、原子力安全委員会が長期的な健康影響、物理的な半減期などを考慮した上で、摂取しても問題がない十分に安全なレベルとして設定した飲食物摂取制限に関する指標を下回っています。

南相馬市において4箇所の井戸でセシウムが検出されていますが、周辺の井戸では検出されておられません。土砂の混入等も考えられますが、今後、これらの井戸については、所有者の許可を得て、再度調査を行うことを予定しています。

なお、残りの箇所における飲用の井戸水等地下水についても、引き続きモニタリングを進めてまいります。

4. 地点別の分析結果（別紙参照）

<参考>

旧緊急時避難準備区域（南相馬市、田村市、川内村、広野町、檜葉町）の復旧を支援するための放射線モニタリングアクションプラン（平成23年10月3日公表）